

宮城の 道の通信簿

宮城県道路行政

平成17年度 達成度報告書

平成18年度 業績計画書



宮城の「道サービス」
向上を目指して



本資料は、道路に関する施策の進め方について説明しています。各ページの下段に採点欄を設けていますので採点された結果を裏面のはがきに記載の上ご投函ください。

平成18年8月

宮城県幹線道路協議会

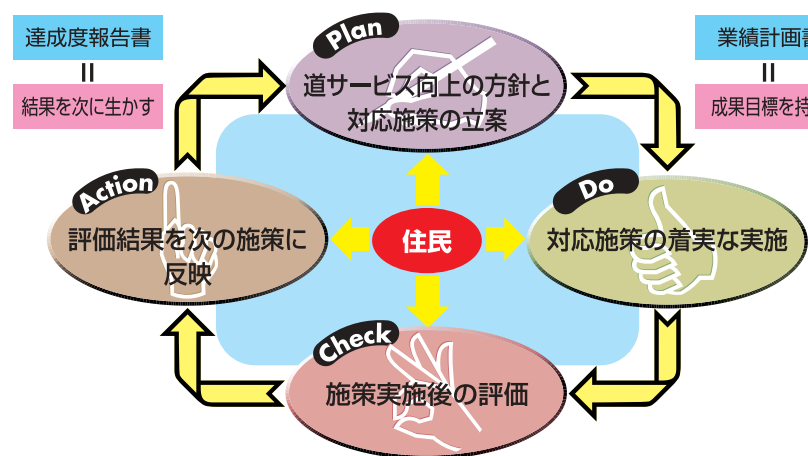
皆様に採点をお願いします



「達成度報告書／業績計画書」とは

道路の整備を進めるにあたり、過年度の成果を評価（達成度報告書）し、今年度の成果目標を宣言（業績計画書）して実施しています。

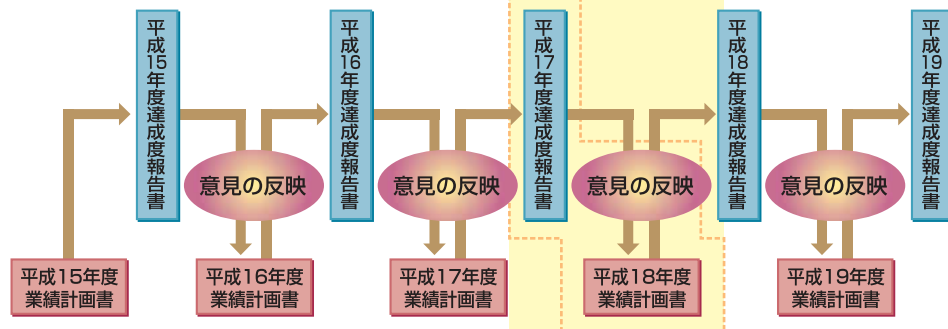
計画（PLAN）—実施（DO）—診断・評価（CHECK）—反映（ACTION）のサイクルによる効率的で透明性のある道路行政を運営します。



道路行政の業績評価のサイクル

宮城の道サービスの将来像（5カ年の目標） 平成19年度末までの目標

上述の取組みは「5カ年の目標」（宮城の道サービスの将来像）の達成に向けて、毎年度評価を行い、目標達成に向けて必要な施策を確実に実施していこうとしているものです。



「平成16年度達成度報告書／平成17年度業績計画書」への意見募集結果

昨年度公表パンフレットで行いました意見募集について、主な結果を下記にとりまとめます。

道路行政マネジメントの必要性について

⇒8割の方が必要と回答されています

全体的な分かり易さについて

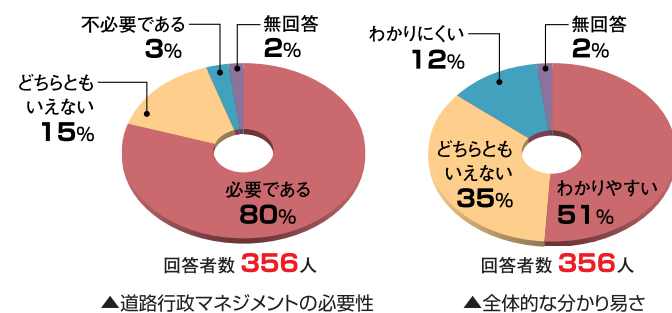
⇒分かり易い回答は約半分となっており、以下の様な改善事項を頂いております
○内容（指標等）が専門的でわかりにくい
○図・写真等が見づらい

その他

- マスコミを利用してパンフレットを浸透させるべき
- 様々な場所で入手可能にして欲しい

等々

◆配布部数：10,000部—アンケート有効回答部数：356部



今年度は、より分かり易い「達成度報告書／業績計画書」を作成いたしました

昨年度は11のテーマ毎に評価を行いました。今年度は評価指標が分かりにくい等の意見を反映させ、分かりやすく関心の高い4つのテーマに絞り、各テーマごとに評価事例を紹介しています。

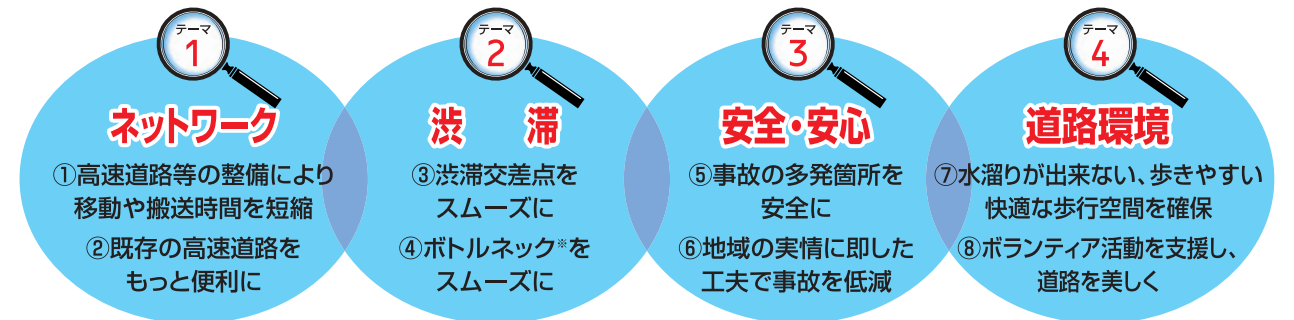
道づくり基本方針と4つのテーマ

各年次の目標設定は、平成15年度に策定した「宮城の道サービスの将来像」に向けた目標値を設定しています。

「宮城の道サービスの将来像」では、道サービスを高めるため、道づくり基本方針の「3つの柱」と「11の施策テーマ」に基づく道路整備を進めています。

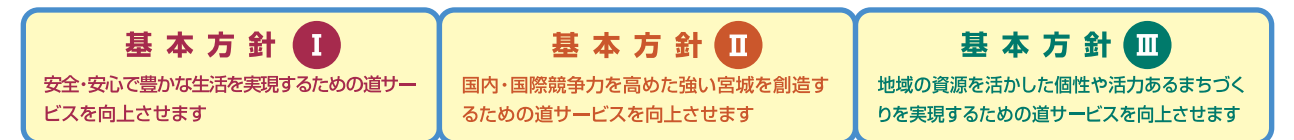
11の施策テーマは、様々な面で共通する点が多いことと、昨年度アンケートの中で基本方針の取組みに対する評価のうち「不十分」の回答が多かった指標については、住民の関心が高く、更なる取組みが求められていると捉え、その指標に関するテーマを主とし、下記4つのテーマに再分類して評価を行います。

4つのテーマと主な取組み



※ボトルネック：道路の車線や幅が狭くなる箇所

道づくり基本方針「3つの柱」



【道づくり基本方針と再分類4テーマの対応】

※上記の①～⑧に対応

道づくり基本方針	11の施策テーマ	昨年度アンケートによる基本方針別の取組みに対する評価				1.ネットワーク 2.渋滞 3.安全・安心 4.道路環境								
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧					
基本方針Ⅰ	a. 地域の中心都市間を連絡するネットワークの構築	46.7	33.4	19.9		◎								
	b. 安全快適な歩行空間整備の促進	42.1	27.4	30.5					○	○	◎			
	c. 道路改良や道路付属施設整備による総合的な事故抑止対策の促進	37.8	37.2	25.1					◎	○				
	d. 安全で信頼性の高い道路網の確保	38.3	40.6	21								◎		
	e. 渋滞対策の推進	31.7	31.7	36.6				◎	◎					
基本方針Ⅱ	f. 物流効率化への支援等	46.5	38.3	15.2		◎	○							
	g. 規格の高い道路のネットワークの構築等	41.5	41.8	16.7		◎								
	h. 地域の中心都市へのアクセスを確保する道路整備	39.9	39.6	20.5		◎	○		○					
基本方針Ⅲ	i. 交通円滑化の促進	34.0	39.8	26.2			○	◎	○					
	j. 交通環境改善の推進	36.7	35.3	28								◎		
	k. 沿道住民の道路管理への参加を促進	30.3	44.5	25.1									◎	

◎：特に関連の強いもの ○：関連のあるもの 単位：% 赤：十分 緑：どちらともいえない 青：不十分 赤丸：25%以上が不十分と回答



《《高速道路等の整備により移動や搬送時間を短縮》》

平成17年度の代表的な取組みとその成果

- Plan** ネットワークを早期形成するため、高速道路等の整備を引き続き進めます
- Do** ■三陸自動車道の工事を推進
県北東部から仙台・石巻方面を短時間で結ぶため、三陸自動車道を延伸する工事を順調に進めています。

平成17年度評価

■高速サービスに地域格差が存在 ~救急医療を例に~
県内には三次医療施設への所要時間が1時間を超える地域が存在しています。工事は鋭意推進していますが開通まで時間を要しており、早期の延伸が求められています。

■1時間カバー圏域に含まれない地域が存在

※初期、二次、三次救急医療について知りたい方は <http://www.pref.miyagi.jp/iryuu/group7.htm>
注)心疾患等の重篤疾患の場合、搬送に要する時間は1時間以内にとどめることが必要とされている。

▲第三次救急医療施設からの60分圏域(平成17年度末)

平成18年度に開通する河北IC以北の整備状況

至桃生豊里IC
河北IC
至仙台

Action 高速道路等の早期延伸のために必要な対策を検討します

平成18年度の代表的な取組み

Plan 三陸自動車道(河北IC~桃生津山IC)の開通を目指します

桃生津山ICを追加設置することにより、平成18年度内の開通区間延長をより長くします。

救急車退出路の整備

石巻赤十字病院移転

2車線開通済(暫定)

H18 2車線開通(暫定) L=11.6km

H19 2車線開通(暫定) L=9.6km

対策により新たに開通を見込む区間

注)石巻赤十字病院は、平成18年度内に三次医療施設とはならないが、三陸自動車道の延伸、救急車退出路の整備により、救急医療施設へのアクセス機能が向上される。

採点を お願いします!

◆上記のような高速道路の整備への採点

A 十分整備されている B どちらともいえない C どちらともいえない D もっと進めるべき E もっと進めるべき

A~Eを選択してください はがき問4 ①欄へ

《《既存の高速道路をもっと便利に》》

平成17年度の代表的な取組みとその成果

- Plan** スマートICやETCゲートの設置により、より使いやすい高速道路にします

Do ■長者原SA スマートIC設置を継続

長者原SAスマートIC 平成16年12月より実験開始

■三陸自動車道にETCゲートを設置
これまで三陸自動車道(利府中~鳴瀬奥松島間)はETCゲートがありませんでしたが、この間の5箇所ICにETCゲートを設置し、利便性を向上させました。

■三陸自動車道でETC利用率が増加

▲三陸自動車道IC平均ETC利用状況

IC	ETC利用台数(台/日)	ETC利用率(%)
H16	331	9
H17	904	24

増加

Check ■規格の高い道路*を使う割合は依然低く一般道路に渋滞が発生

宮城県の規格の高い道路を使う割合は、全国平均に比べ低い水準にあり、一般道路に負担がかかっています。ETCゲートやスマートICの設置による利用促進効果は確認されましたが、高速道路をより使いやすい工夫が求められています。

▲渋滞損失時間と規格の高い道路を使う割合(平成17年度)
※規格の高い道路:高速道路、自動車専用道路等の総称

項目	宮城県	全国
年間一人当たり渋滞損失時間(時間/年)	12.3	14.0
規格の高い道路を使う割合(%)	31	30

全国平均より多く渋滞が発生

Action 高速道路の利用促進のために更に必要な対策を検討します

平成18年度の代表的な取組み

Plan 長者原SA スマートIC 社会実験を延長
泉PA でスマートIC 社会実験を開始

泉パークタウンなどから高速道路利用が便利

●実験期間 平成18年4月26日~平成19年3月31日(予定)
●利用時間 午前6:00~午後10:00
●対象車両 ETC搭載車(けん引車、自動二輪は除く)

■三陸自動車道に石巻赤十字病院に直結する救急車退出路を整備
石巻河南ICを利用するのに比べ3分短縮可能に

救急車退出路

採点を お願いします!

◆上記のような高速道路の利用を促進する施策への採点

A 十分利用しやすい B どちらともいえない C どちらともいえない D もっと使いやすいべき E もっと使いやすいべき

A~Eを選択してください はがき問4 ②欄へ

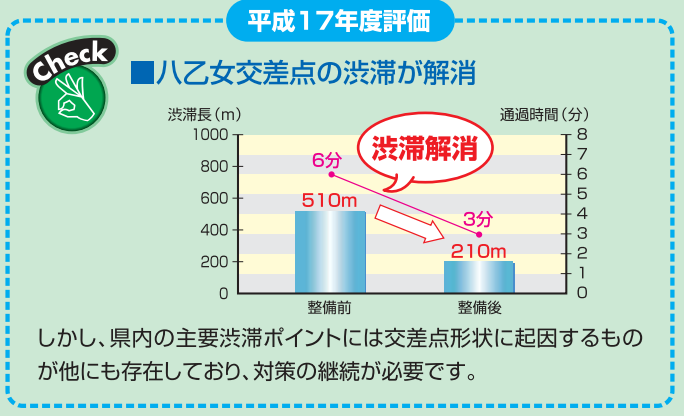
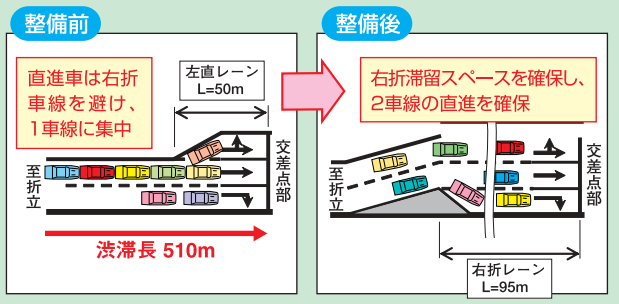


《渋滞交差点をスムーズに》

平成17年度の代表的な取組みとその成果

Plan 主要渋滞ポイントなどの渋滞が著しい箇所を優先的に整備し、一般道路の渋滞解消・緩和を図ります

Do ■八乙女交差点の形状改良を実施
【八乙女交差点(仙台市泉区)】

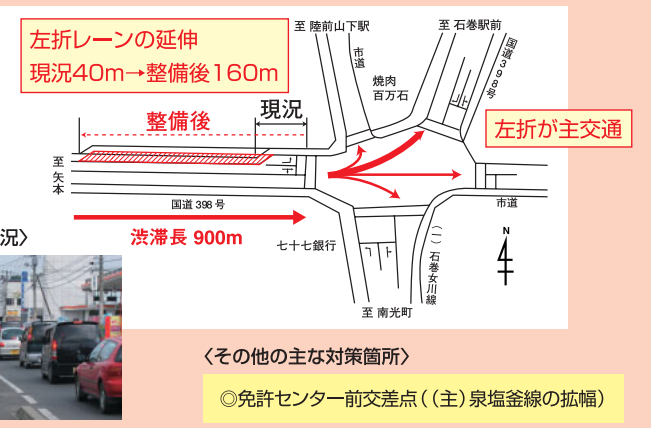


県内の主要渋滞ポイントについて、もっと知りたい方は
→<http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/hp/m-iyutai/index.html>

Action 引き続き渋滞の著しい交差点の対策を検討します

平成18年度の代表的な取組み

Plan 国道398号七十七銀行前交差点形状の改良を実施



採点を お願いします!

◆上記のような交差点改良等の渋滞対策への採点

A B C D E

十分整備されている どちらともいえない もっと進めるべきだ

A~Eを選択してください

はがき問4 ③欄へ

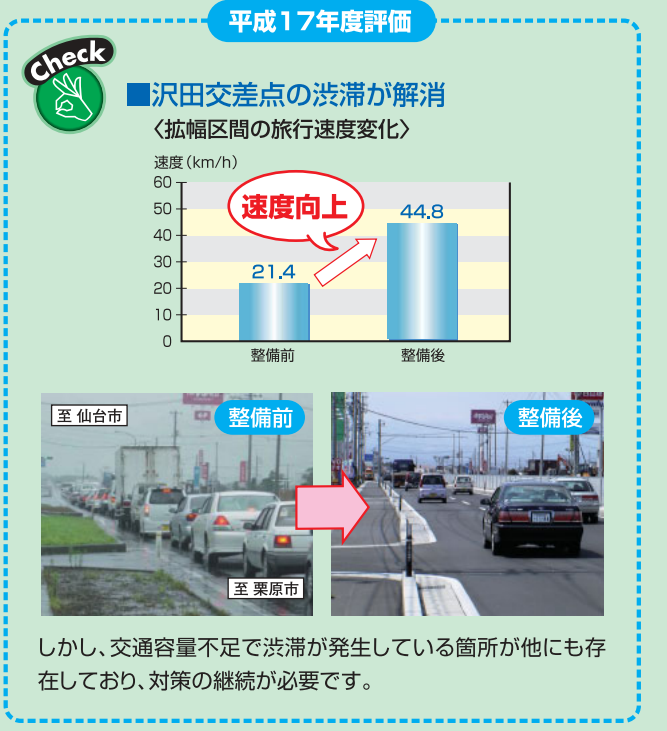
採点

《ボトルネックをスムーズに》

平成17年度の代表的な取組みとその成果

Plan 交通容量不足による渋滞箇所について、拡幅などの道路整備を重点的に実施します

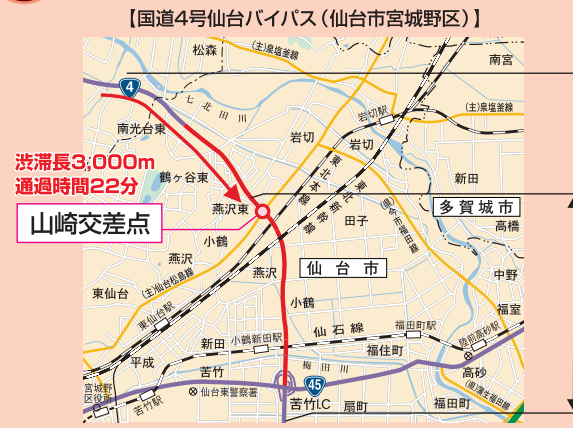
Do ■国道4号三本木古川拡幅
(2車線から4車線へ)を実施



Action 引き続き渋滞の著しい箇所での対策を検討します

平成18年度の代表的な取組み

Plan 国道4号仙台バイパスの拡幅(4車線から6車線へ)を実施



採点を お願いします!

◆上記のような道路拡幅やバイパス整備などの渋滞対策への採点

A B C D E

十分整備されている どちらともいえない もっと進めるべきだ

A~Eを選択してください

はがき問4 ④欄へ

採点



《水溜りが出来ない、歩きやすい快適な歩行空間を確保》

平成17年度の代表的な取組みとその成果

Plan 透水性舗装の歩道整備を継続し、歩きやすい歩行空間を確保します

Do 透水性舗装により、水溜りが出来ない歩道を確保
 <(主) 仙台北環状線(泉区八乙女)>

▲凸凹があり、水溜りが発生 ▲透水性舗装の実施、歩道幅の拡幅

Check 安全快適な歩行空間整備は不十分

快適な歩行空間の整備を進めています。依然として「安全快適な歩行空間整備の促進」に対しては不十分とする意見が多く、早期の改良・改善が求められています。

平成17年度評価

「不十分」とする意見の割合が高い11施策テーマの上位3位

1位	渋滞対策の推進	36.6%
2位	安全快適な歩行空間整備の推進	30.5%
3位	交通環境改善の推進	28.0%

◎平成17年度「宮城の道の通信簿」アンケート結果より

Check 美化活動の輪が広がっていることから、継続的な支援と更なる登録団体の拡充が必要です。

平成17年度評価

《ボランティア活動を支援し、道路を美しく》

平成17年度の代表的な取組みとその成果

Plan 沿道住民の方々がより親しみを持ち、道路管理に参加できる環境づくりを進めます

Do ボランティア活動を支援
 国土交通省、宮城県、仙台市では、ボランティア団体を募集し、活動の支援を行っています。

▲ロゴマーク入りのユニホームを着て清掃活動中

Check 美化活動の輪が広がっていることから、継続的な支援と更なる登録団体の拡充が必要です。

平成17年度評価

Check 安全快適な歩行空間整備は不十分

快適な歩行空間の整備を進めています。依然として「安全快適な歩行空間整備の促進」に対しては不十分とする意見が多く、早期の改良・改善が求められています。

平成17年度評価

「不十分」とする意見の割合が高い11施策テーマの上位3位

1位	渋滞対策の推進	36.6%
2位	安全快適な歩行空間整備の推進	30.5%
3位	交通環境改善の推進	28.0%

◎平成17年度「宮城の道の通信簿」アンケート結果より

Action 引き続き快適な歩行空間の確保に向けて必要な対策を検討します

平成18年度の代表的な取組み

Plan 水溜りが出来ない歩道を整備

透水性舗装の整備を進め、水溜りが出来ない歩行空間を目指します。

<(都) 北四番丁岩切線(宮城野区幸町)>

水溜りや段差が存在

Plan 歩道を広げて歩きやすく

<国道108号「古川地区」>

Check 安全快適な歩行空間整備は不十分

快適な歩行空間の整備を進めています。依然として「安全快適な歩行空間整備の促進」に対しては不十分とする意見が多く、早期の改良・改善が求められています。

平成17年度評価

「不十分」とする意見の割合が高い11施策テーマの上位3位

1位	渋滞対策の推進	36.6%
2位	安全快適な歩行空間整備の推進	30.5%
3位	交通環境改善の推進	28.0%

◎平成17年度「宮城の道の通信簿」アンケート結果より

Action ボランティアの支援内容や活動状況を検証し、支援内容の拡大等を検討します

平成18年度の代表的な取組み

Plan ボランティア活動の更なる拡大

道路愛護団体と市町村および道路管理者が更なる協力を進め、道路環境の改善を推進します。

Check 美化活動の輪が広がっていることから、継続的な支援と更なる登録団体の拡充が必要です。

平成17年度評価

Plan ゴミの不法投棄を防止

駐車帯に粗大ゴミや家庭ゴミの不法投棄が発生しており、土地の所有者や地域の方々が迷惑しています。投棄物に注意の張り紙をしたり看板を設置し、不法投棄の防止を図ります。

▲国道45号脇の駐車帯に捨てられた粗大ゴミ

採点を お願いします!

◆上記のような歩行環境の改善整備への採点

A 十分整備されている B C どちらともいえない D E もっと進めるべきだ

A~Eを選択してください はがき問4 ⑦欄へ

採点を お願いします!

◆上記のようなボランティア活動による道路環境を改善する施策への採点

A 十分活動している B C どちらともいえない D E もっと進めるべきだ

A~Eを選択してください はがき問4 ⑧欄へ

道サービス指標の成果目標と達成度

達成度評価の視点

2つの視点で評価します

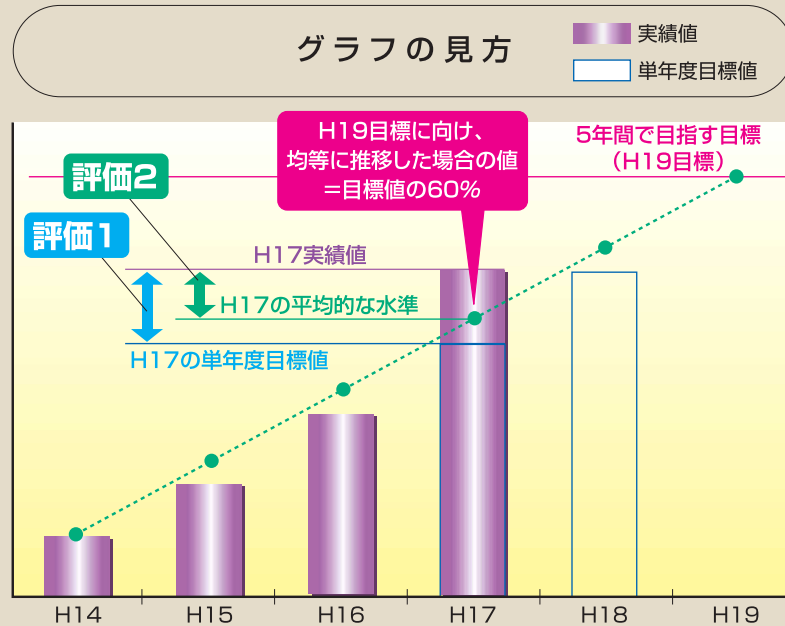
評価1

平成17年度の単年度目標(青)に対する実績(紫)の達成度を評価。

評価2

5年間で目指す目標の中で、平成17年度の平均的な水準(緑)に対する実績(紫)の達成度を評価。

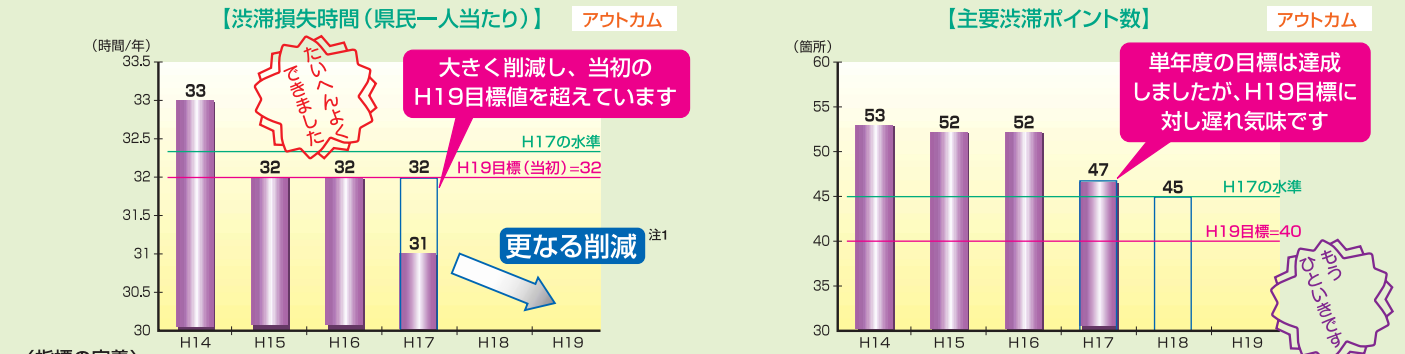
グラフの見方



道サービス指標の評価については、事業の実施によって得られた効果(アウトカム)で評価するものと、事業そのものの整備進捗(アウトプット)で評価するものと、使い分けています。

平成17年度の評価	評価方法	アウトカム	アウトカム	アウトカム	アウトカム
評価1: H17単年度目標 →	H19目標を達成	達成	達成	未達成	未達成
評価2: H17で必要な水準 →	目標を達成	達成	未達成	未達成	未達成

2 渋滞

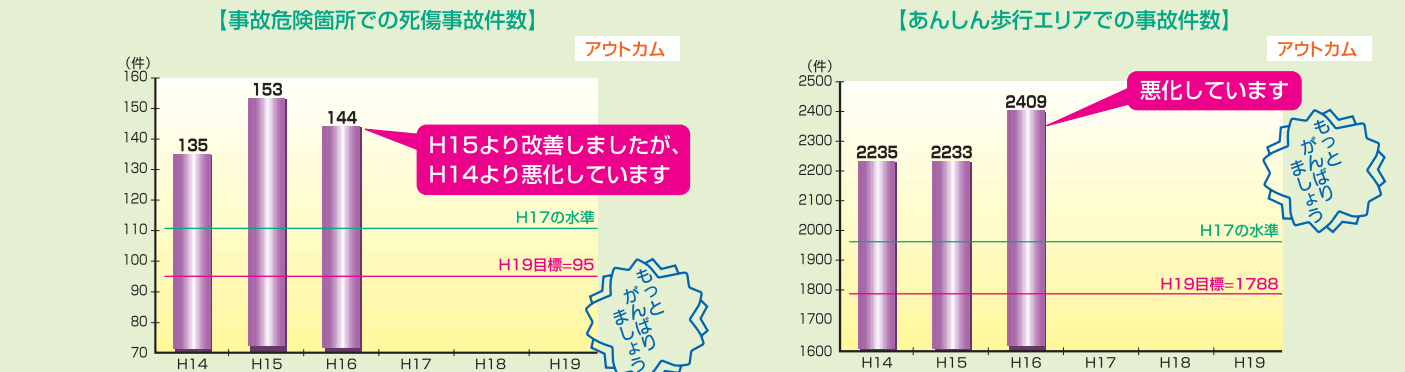


＜指標の定義＞

渋滞損失時間	渋滞損失時間は、渋滞がない場合の所要時間と実際の所要時間との差とします。対象道路は国道、県道。県民一人当たりは、上記渋滞損失時間を平成12年国勢調査の宮城県総人口で除した値。年間31時間は1日当たり約5分に相当
主要渋滞ポイント数	以下の主要渋滞ポイントの定義に該当する箇所数 DID地区内: 渋滞長1000m以上または通過時間10分以上 DID地区外: 渋滞長500m以上または通過時間5分以上 (DID地区とは、人口5000人以上を有し、人口密度が4000人/km ² 以上の地区)

注1: 渋滞損失時間のH19目標(32時間/年)をH17で達成したため、H18は更なる削減を目指すこととしています

3 安全・安心

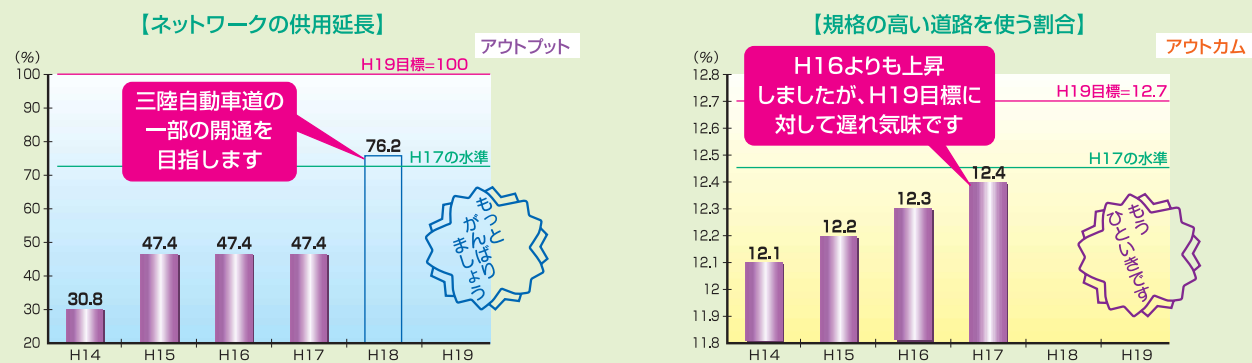


＜指標の定義＞

事故危険箇所	事故危険箇所は死傷事故に遭う確率が、幹線道路の全国平均の5倍以上の箇所等を選定。指標値はその箇所が発生した死傷事故件数を計上
あんしん歩行エリア	あんしん歩行エリアは単位面積当たりの死傷事故発生割合の高い地区から選定。指標値はそのエリア内で発生した死傷事故件数を計上

※実績は1年遅れでの取得を行っています

1 ネットワーク

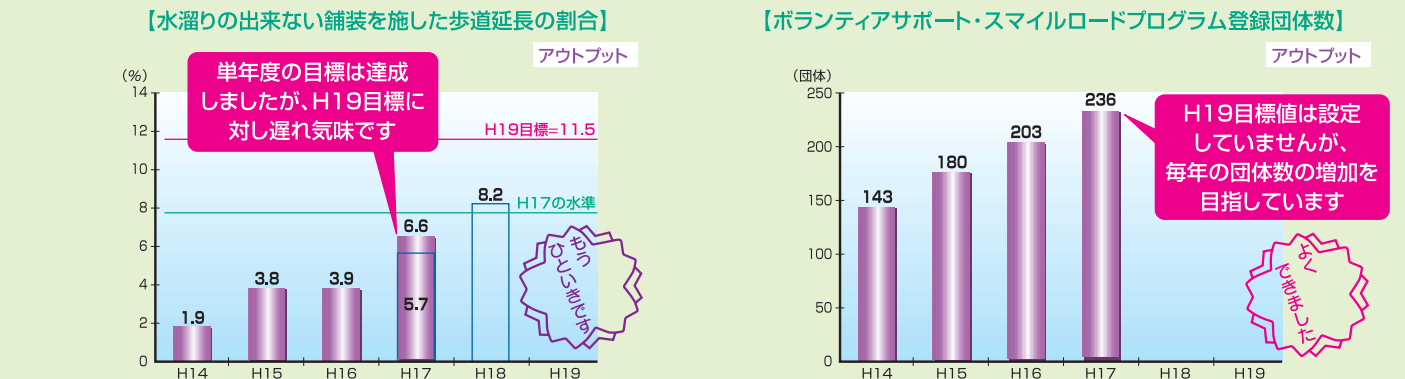


※本指標は、事業の性格上5ヶ年(H19)目標で評価しています

＜指標の定義＞

ネットワークの供用延長	工事の進捗状況を供用延長で示しています。対象となる事業は、県内の高速道路
規格の高い道路を使う割合	宮城県内の高速道路や自動車専用道路を使った車の総走行距離と、県内を走行する車の総走行距離との割合(1日あたり)

4 道路環境



＜指標の定義＞

水溜りが出来ない舗装を施した歩道延長の割合	仙台市内街路のうち排水性舗装および透水性舗装が整備されている歩道延長の割合
ボランティアサポート・スマイルロードプログラム登録団体数	ボランティアサポートプログラム(国土交通省)、スマイルロードプログラム(宮城県)のそれぞれの登録団体数

※ 参考：道サービス指標の成果目標と達成度(全指標) ※

	指 標	改善方向	H17			H18
			目 標 値	実 績 値	評 価	目 標 値
ネットワーク	三次医療施設への60分アクセス人口の割合	増加	平成19年度までに平成14年圏域外人口約12万人の53%(約6万3千人)をアクセス可能にします			ネットワーク整備を推進します
	生活圏中心都市への30分アクセス人口の割合	増加	平成19年度までに平成14年圏域外人口約42万人の3%(約1万3千人)をアクセス可能にします			ネットワーク整備を推進します
	仙台空港への60分アクセス人口の割合	増加	平成19年度までに平成14年圏域外人口約54万人の1%(約3千人)をアクセス可能にします			ネットワーク整備を推進します
	仙台港への60分アクセス事業所数の割合	増加	平成19年度までに平成14年圏域外事業所約19.3千事業所の5%(約1千事業所)をアクセス可能にします			ネットワーク整備を推進します
	規格の高い道路を使う割合	増加	(H16:12.3%)	12.4%	達成	更なる増加
	高速ICへの40分アクセス人口の割合	増加	平成19年度までに平成14年圏域外人口約15万人の1%(約2万6千人)をアクセス可能にします			ネットワーク整備を推進します
	県内高速道路の供用延長	増加	234km	234km	(変化なし)	246km
	地域中心都市への30分アクセス人口の割合	増加	平成19年度までに平成14年圏域外人口約17万人の1%(約2千人)をアクセス可能にします			ネットワーク整備を推進します
	仙台都市圏の規格の高い道路を使う割合	増加	(H16:11.7%)	11.8%	達成	更なる増加
渋 滞	渋滞損失時間(県民一人あたり)	減少	32時間/年	31時間/年	達成	更なる削減
	主要渋滞ポイント数	減少	47箇所	47箇所	達成	45箇所
	仙台都市圏渋滞損失時間(都市圏住民一人あたり)	減少	39時間/年	40時間/年	未達成	40時間/年
	拠点間バス旅行速度	増加	平成19年度までに拠点間バス旅行速度を向上します			
	市内拠点から市役所間旅行速度20km/h未満の道路延長の割合	減少	平成19年度までに県内拠点から市役所間旅行速度20km/h未満の道路延長の割合を16%にします			
安全・安心	事故危険箇所での死傷事故件数	減少	(H14:135件)	(H16:144件)	未達成	更なる減少
	あんしん歩行エリアでの死傷事故件数	減少	(H14:2,235件)	(H16:2,409件)	未達成	更なる減少
	仙台市内事故危険箇所の死傷事故件数	減少	(H14:76件)	(H16:91件)	未達成	更なる減少
	耐震対策が完了している橋梁数 対策優先橋梁 総対策橋梁 橋梁耐震補強3箇年プログラム	増加	68橋 89橋 —	43橋 53橋 26橋	未達成	83橋 89橋 88橋
道路・沿道環境	市街地部での広幅員(3.0m以上)歩道を整備した道路延長の割合	増加	30.6%(322,821m)	31.0%(326,706m)	達成	32.2%(339,791m)
	無電柱化延長	減少	77.1km	78.3km	達成	80.4km
	夜間騒音要請限度超過箇所数(夜間要請限度超過延長)	減少	(H16:20箇所 32.8km)	18箇所(30.9km)	達成	更なる減少
	水溜りの出来ない舗装を施した歩道延長の割合	増加	5.7%	6.6%	達成	8.7%
	ボランティアサポート・スマイルロード登録団体数	増加	(H16:122団体 81団体)	126団体 110団体	達成	更なる増加
指標	道路行政への重視度および満足度	増加	(H16:77.0% 60.0%)	70.0% 50.0%	未達成	更なる増加

指標の内容を詳しく知りたい方は、右記のホームページへアクセスしてください。

URL→<http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/hp/planreport/shiryo.html>

◎橋梁耐震補強3箇年プログラム:H17~H19は、緊急輸送道路の橋梁耐震補強を重点的に行います。

平成17年達成度報告書／平成18年業績計画書への

意見募集

アンケートハガキにご回答ください

問1 「宮城の道の通信簿」をどのようにしてお知りになりましたか？

- ① 県政だより ② ポスター ③ タウン誌
- ④ メールマガジン ⑤ ホームページで
- ⑥ 公共施設等でパンフレット入手
- ⑦ その他 (具体的に)

問2 平成15年度から実施しています「宮城県道路行政業績計画書・達成度報告書」の取組みについては、どのように考えられますか？

- ① 必要である
- ② どちらともいえない
- ③ 不必要である

問3 「宮城県道路行政業績計画書・達成度報告書」を実施するにあたり、「配慮したほうが良い」と思われる下記内容についてお答えください

- (1) 全体の分かり易さについて
 - ① 分かり易い
 - ② どちらともいえない
 - ③ 分かりにくい(具体的に)
- (2) 取組み事例の種類について
 - ① 十分である
 - ② どちらともいえない
 - ③ 不十分である(具体的な項目)
- (3) 広報の方法(今年度はパンフレット・ホームページ)について
 - ① 十分である
 - ② どちらともいえない
 - ③ 不十分である(具体的な方法)

問4 取組み事例に対する評価(各ページの採点結果)をお答えください。

またそれぞれの項目について、今後どのような取組み(事業など)を必要と感じているか具体的にお答えください。

- ◎ネットワーク
 - ① 高速道路の整備
 - ② 高速道路の利用を促進する施策
- ◎渋 滞
 - ③ 交差点改良の渋滞対策
 - ④ 道路拡幅やバイパス整備等の渋滞対策
- ◎安全・安心
 - ⑤ 地域の実情に即した事故抑止策
 - ⑥ 事故多発箇所の事故抑止策
- ◎沿道環境
 - ⑦ 歩行環境の改善整備
 - ⑧ ボランティア活動による道路環境の改善

問5 道サービスの向上のための取組みの中で興味のあるものについて、以下の①~⑬のうち3つまでお答えください。

- ① 高速道路の整備を進めます
- ② 既存の高速道路を使いやすくします
- ③ 安全で歩きやすい歩道の整備を進めます
- ④ 交差点改良や見通しの改善などにより、安全性を高めます
- ⑤ 耐震補強など道路の強度を高めます
- ⑥ バイパス整備や拡幅などの整備により、渋滞緩和を図ります
- ⑦ 仙台港、仙台空港へのアクセスを便利にします
- ⑧ 高速ICへのアクセスを便利にします
- ⑨ 日常的な移動に対して、利便性・安全性を向上させます
- ⑩ 道路の整備ではなく道路の使い方を工夫して、仙台市内の渋滞を緩和します
- ⑪ 低騒音舗装などにより、沿道騒音の低減を図ります
- ⑫ 水溜りの出来ない歩道を整備し、雨の日でも不快な思いをせずに歩けるようにします
- ⑬ 積極的な道路管理への参加を促し、独自性のある道路空間を形成します



「宮城の道の通信簿」は、インターネットでも公表しています



URL <http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/hp/planreport/index.html>

◎アンケートもインターネットからの回答が可能です



URL <http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/hp/planreport/uncate.html>

道に関するホームページ・携帯サイト

ホームページ



道の駅

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/douroj/eki/index.html>

道路を利用するみなさまに便利な施設や情報を提供する「道の駅」のご案内をしています。



とるば(写真を撮るパーキング)

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/road/sesaku/torupa/index.html>

「とるば」とは、美しい風景の撮影スポットと、そこへ歩いていける場所に整備された安全な駐車場とのセットです。

みなさんから、とるば情報を投稿していただき、ホームページ等で紹介しながら地域の活性化につなげていきます。



もしもしピット

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/road/moship/index.html>

「もしもしピット」とは、道路沿いの駐車スペース、未利用地などを利用した、携帯電話等を安全に操作できる“駐車帯”です。

携帯電話の使用の他、カーナビの操作や、休憩に使用できます。

リアルタイム情報

仙台河川国道事務所道路情報

URL <http://www1.sendai-mlit.go.jp/road/>

宮城県管理道路情報

URL <http://www.pref.miyagi.jp/road/kiseinow.htm>

宮城県内の国道・県道に関する工事規制情報、通行規制情報や災害時の緊急情報を提供します。



携帯サイト

事務所道路情報

仙台河川国道事務所の携帯サイトです。バスの運行状況、駐車場の空き、現在の雨量情報などをリアルタイムでご覧いただけます。



URL = <http://www.sendai-mlit.go.jp/i.html>

東北・みち情報

東北地方整備局の携帯サイトです。「道の駅」や「路面状況」などが携帯電話で確認できます。安全・快適なドライブのため、是非ご利用ください。



URL (i-mode) = <http://keitai.thr.mlit.go.jp/road/ii/>
(EZweb) = <http://keitai.thr.mlit.go.jp/road/ez/>
(Vodafone live!) = <http://keitai.thr.mlit.go.jp/road/v/>

ポケットみやぎ

宮城県内のイベント情報や観光地情報を見ることが出来ます。



URL = <http://come.pref.miyagi.jp/index.php3>

「宮城の道の通信簿」に
関するお問合せ先

宮城県 幹線道路協議会
事務局

宮城県土木部 道路課

TEL 022-211-3162

URL <http://www.pref.miyagi.jp/> (宮城県HP)

仙台市建設局 道路部 道路計画課

TEL 022-214-8374

URL <http://www.city.sendai.jp/> (仙台市HP)

国土交通省 仙台河川国道事務所 調査第二課

TEL 022-248-4131

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/> (仙台河川国道事務所HP)

